



横瀬町議会だより

No.93 2012. 1.15 発行

平成24年新年初顔合わせの会



今号のここに注目! 2 ページ
目に議長・副議長からのごあいさつを掲載。続く3ページには、9月臨時会で工事請負契約の締結が可決された横小耐震補強工事の写真。迫力あります。

また「議会って傍聴できるの?」という素朴な質問にお答えして、7ページに傍聴のご案内を載せました。

東奔西走! 先進地視察
「ヒントはどこにある?」

P.8

町に聞いた
「5名の議員が登壇」

学校施設・防災対策・放射能問題・人材活用・来年度予算案

P.5

一般質問

新たな年を迎えて

議長・副議長よりごあいさつ

P.2

9月臨時会・12月定例会

新年あけましておめでとございます。

町民の皆様には、平素から議会活動に対し、ご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、国内観測史上最大級の東日本大震災から10カ月が経過し、被災地では固い絆のもと、復興に向かって立ち上がろうとしております。

こうした中、政府は環太平洋経済連携協定（TPP）交渉への協議参加を表明。しかし、先般開催された全国町村議会議長全国大会では、この協定への参加を断固反対する旨を満場一致で採択しました。TPPが締結されると、海外の安い農産物が大量に流入して、農山村は崩壊する恐れがあるからです。横瀬町議会でも、昨年の3月議会において「TPP交渉参加阻止に関する意見書」が議決され、内閣総理大臣・農林水産大臣等に提出してあります。

現在横瀬町では、子どもたちの安心安全のため、横瀬小学校木造校舎耐震補強工事が約8千万円の予算で工事中です。議会も執行部とともに、安心して安全なまちづくりに努力する所存であります。

町民の皆様のご多幸を祈念し、新年のあいさつといたします。



議長 町田勇佐久

「新たな年を迎えて」 議会からごあいさつ

新年、あけましておめでとございます。

昨年の東日本大震災によって多くの教訓をいただきました。被災地の復旧、復興が1日も早く実施され、安定した生活環境が整ってほしいものです。

本年は辰年で、時刻に置きかえると午前8時に位置します。心新たな1年を穏やかに過ごしていただきたいと念じております。

家族・近隣・職場と、さまざまな場面で「組織」や「絆」という言葉を耳にします。私は糸偏の付く字に、今ほど、関心を持ったことはありませんでした。

携帯電話の普及で、いつでもどんな所からもメール通信ができる、そして、心と心の結びつきや思いを伝えることのできる時代ですが、少しでも皆様の近くに寄り添って働いてまいりたいと思っています。

平成になって四半世紀を迎えようとしています。年号に託された一年になるように、議会一丸となってさらなる横瀬町発展に努力してまいります。



副議長 若林スミ子

横瀬小学校の耐震補強工事 契約締結を可決

平成 23 年
9 月臨時会 (9 月 29 日)
12 月定例会 (12 月 7 日・8 日)

順調に進んでいます

横瀬小学校の木造校舎の耐震補強工事につき、指名競争入札の結果、7894 万円 (税込 8288 万 7000 円) で落札した高橋組 (秩父市中村町) と工事請負契約を締結することを可決しました。

(写真…校舎ごとジャッキアップする工法で進められています)

提出議案と議決結果

9 月臨時会

工事請負契約の締結 全員賛成 可決

12 月定例会

平成 23 年度 各会計予算を補正しました

一般会計 (3 回目)・国民健康保険特別会計 (2 回目)・介護保険特別会計 (2 回目)・下水道特別会計 (2 回目)・水道事業会計 (2 回目)

以上すべて 全員賛成 可決

その他の議案

埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について

彩の国さいたま人づくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について

以上すべて 全員賛成 可決

陳情・請願が出されました

議会のストリーム放送についてのお願い

趣旨採択

子ども・子育て新システムによる保育制度改革に反対し現行保育制度の拡充を求める意見書の提出を求める請願書

委員会付託

平成 23 年度 一般会計補正予算ほか

4 会計の補正を可決

一般会計 5912 万円を増額

国民健康保険特別会計

▼歳出の主な補正要因

1656 万円を増額

増額：町道整備事業・橋梁長寿
化修繕事業・浄化槽設置
整備事業費補助事業

介護保険特別会計

130 万円を増額

▼歳入の主な補正要因

下水道特別会計

100 万円を増額

増額：町税・社会資本整備総合
交付金・町債

水道事業会計

収益的収支 15 万円を増額

資本的収支 272 万円を増額



付託：議会議員の審査事項は広範囲にわたります。そのすべてを全議員で審査・審議すると膨大な時間がかかってしまいます。そこで、内容によって「総務文教厚生常任委員会」と「産業建設常任委員会」に振り分けて事前審査を任せます。これを「付託」といいます。付託された議案は、その後、本会議にかけられます。

議会はここに注目、 町に聞きました！

12月定例会の補正予算について議員から質問しました。

法人税などの増額はなぜ？

問 法人町民税と償却資産税が増額しているが、その理由は。

答 昨年実績で予算化しましたが、確定申告により差額が生じたためです。償却資産税も大きな設備投資をした企業があり、増額となりました。

当初予算より増えた委託料

問 住民基本台帳システム改修委託料が約970万円、当初予算（630万円）よりかなり大きな数字だが、その理由は。

答 国からの改修内容がはつきりしなかったため、分かる範囲で予算化しておきました。



横中校庭の雨水工事は見込みより安く

問 横中校庭雨水工事が約110万円の減額補正だが、見積もりが甘くなかったか。

答 町の積算基準で設計をしましたが、落札価格が低かったため、減額補正になりました。



（陳情）議会のストリーム放送についてお願い
費用対効果の点で時期尚早か。
議会は「趣旨採択」と結論

この陳情は、「秩父市ではケーブルテレビでの議会放送を実施している。横瀬町議会

の署名をもって議会に出されました。

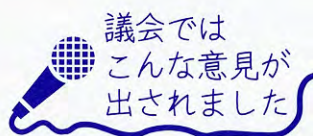
においても、議場に行けない若い世代等が自宅で視聴できるようにインターネットを利用するの議会放送を実施してほしい」という内容で226名

総務文教厚生常任委員会に付託、審査されましたが、審査の結果、委員会では「趣旨採択」と決定、続く本会議においても同じく「趣旨採択」となりました。

趣旨採択は法律上は不可能に近い場合にやむを得ず運用していると解説書にある。安易に行うべきでないともあるが、どうか。

趣旨採択に賛成だ。インターネットで議事録を公開しているし、全戸配布の議会だよりもある。費用もかかり、時期尚早。趣旨をとらえて実施について今後研究していく段階と考える。

議会改革を議員側が実施していけばよい。将来は必要だが、費用がかかるため今は見合わせる時期である。



この陳情は願意等も妥当。若者が政治に参加するよい機会。趣旨採択というあいまいな結論でなく採択すべき。

おおののびえ
大野伸恵議員が聞く！

学校施設ほか

問 横瀬町の将来人口を踏まえた学校など公共施設の計画行政について

答 常に考えています

問 小学校の最大児童数は800名を超えていた。中学校は500名を超えていた。現在は大幅に生徒が減少している中で、現在の施設は利用しやすいものとなっているのか。また、出生数から見て今後も減少が続くと思われるが、効率的で使いやすい学校施設のための将来展望は。また、各種公共施設なども、どのように考えているか。

答 教育長：以前と違い、1学級の児童生徒数が少なくなっており、また少人数指導のための教室が必要なことから、現在空き教室はありません。小学校など建設から50年以上たつものもあり、計画的に検討していきたいです。

問 来年度予算の編成の時期だが、何を重点として予算化していくのか。

答 まち経営課長：町民が求める効果のある事業をしていきたいと思いますが、現在はまだ準備段階で、発表できる時期ではありません。

問 9月議会で提案した事柄の実現化はどうか。武甲山の周辺整理や各種委員の共同参画化、などは。

答 振興課長：根古屋地区内に武甲山が描かれた看板の設置を考えています。

答 登山口のトイレは水道水源の上流なので設置は考えておりませんが、菱光石灰工業(株)様のご厚意により会社のトイレを登山者に開放していただいております。

答 総務課長：女性比率を24年度に最低でも25%にすることについては委員の任期が一律ではないので確約はできません。委嘱のときは配慮したいと思っております。

わかばやしすみこ
若林スミ子議員が聞く！

防災対策ほか

問 地域防災対策、女性委員登用の考えは

答 今後の見直し時に女性参画を考えます

問 全戸に防災ガイドブックが配布されているが、東日本大震災の教訓を踏まえて全国各地で、既存の防災対策を見直す動きが活発化している。

地域防災対策に「生活者」の声を反映させるためにも、女性の目線は大変重要と考えるが、女性委員の登用の考えはあるか。

答 総務課長：今後、見直しをする際には各機関に呼びかけて、多くの女性参画を考えます。

問 土砂災害や避難勧告を素早く配信するエリアメールサービスの活用はあるか。

答 総務課長：エリアメールサービスの活用については、前向きに検討していきます。

問 町の医療費軽減のため、また、町民の健康維持のため



全戸配布されている防災ガイドブック

問 にも、新年度も予防接種や無料健康増進と予防医療の立場から、昨年同様に実施します。各種無料クーポン検診事業も継続して実施します。

答 健康づくり課長：町民の健康増進と予防医療の立場から、昨年同様に実施します。各種無料クーポン検診事業も継続して実施します。



一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。質問したい議員は、事前「E」のついた質問をします。「E」ということを示した「通告書」を提出しておかなければなりません。なお、横瀬町の本会議一般質問の持ち時間は、原則1人1時間以内です。

「5名の議員が、町に考えを聞きました」



一般質問の記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています。全文は、図書館に設置されている会議録のほか、議会ホームページからもご覧いただけます。

とみたよしなり
富田能成議員が聞く！

放射能問題

問 放射性物質の問題 今後も含めた対応は

今後含めた対応は

答 水道水などは早くから測定
今後の風評被害等にも留意

問

放射性物質の問題について、町として、これまでどんな対応をとってきたか、また今後どう考え、対応するのかを伺いたい。さらに、具体的に以下2つをお願いたいが、いかがか。

①測定器があることを広く周知し、住民の方から申請があれば、役場の人が出向いて線量測定をする形を整えてほしい。
②いちごから芝桜の時期にかけて、また来年のお茶の販売などに

おいて風評被害が及ばないように、町からの発信を増やしたり、ホームページでの情報開示を工夫する等、積極的に対応してほしい。

答

副町長：水道水やプールなどの測定をしています。また、放射線量が高いと報道された集水桝なども定期的に測定していますが、いずれも規制値以下で問題のない水準です。さらに地区ごとにつかの地点の線量測定をすることは必要だろうと考えています。また（農業や観光に関して）今後の風評被害を抑える努力はしていきたいと思っています。



放射線量測定器

こいずみはつお
小泉初男議員が聞く！

人材活用 ほか

問 職員の能力と 人材活用について

人材活用について

全体の奉仕者として

職務を遂行しています

問

職員の資格取得者の実態と能力の活かし方、町長の方針と人事管理のあり方、また退職予定者の人材活用と新規採用の考え方、職員を差別などしていないかについて伺う。

答

町長：約88名が何らかの資格取得をしています。一般職員なのでいろいろな部署に配置しており、全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行しています。また、退職者は能力があれば活用したいと考えています。新規職員採用については、ペーパーテストと面接を実施し、挨拶・向上心・協調性などを見きわめていくほか、人間としての誠実さを重視しています。差別はしていません。

問

公共施設の効果的な利用推進は、現代風に変えて利用してはどうか。

答

副町長：総合福祉センターや歴史民俗資料館、旧芦ヶ久保小学校、ウォーターパークシラヤマ、農村公園については、国や県の経済対策や県の直営事業の導入などにより町費をほとんど使わずにリニューアルできました。高原パーク横瀬は、今年の事業仕分けを受けて廃止を決定しました。町管理の公共施設については、地域の方々と連携して効果的に活用したいと思っています。

問

秩父地域の雇用問題の実情と大変苦しい実態を把握しているか。雇用に対し努力している姿勢が見えないが。また、緊急雇用対策事業で町外の方が多く理由は、

答

副町長：平成23年度も国の緊急雇用対策を導入し、46名の新規雇用者枠を用意しましたが、残念ながら町内の方の応募は少数でした。平成24年度も引き続き事業を導入し、町民の方の採用に努めます。

一般質問 町政を問う

あらいこじろう
新井鼓次郎議員が聞く！

新年度予算案

問 平成24年度予算案について

答 継続的事業のほか、観光対策、人口対策等、各課で検討しています

問

来年度予算案について、厳しい財政状況の中、重点施策や金額の高い事業はあるか。また、「魅力」「絆」「希望」の各事業は、大いなる評価を得ている。来年度も、継続性のあるものは続けてほしいが。

答

副町長：町道5号線、9号線の歩道整備、上下水道事業等、国などの補助金利用事業は継続します。その他、町長から指示のあった観光対策や人口対策等、現在各課で検討しています。

問

職員の時間外勤務について、行財政改革により平成17年度に大幅に減少したが、現在までの推移はどうか。

答

総務課長：平成14年度に1400万円だった時間外勤務手当は、平成17年度から平成22年度まで500万円〜800万

円で推移しています。

問

姿見山浄水場、その他、浄水場設備の老朽化に伴う将来像について伺う。

答

上下水道課長：埼玉県水道ビジョン等により広域化の推進を図るため、秩父圏域では広域的水道整備計画をもとに、具現化に向けた検討を行っています。

問

赤谷水道の公営化について現在の進捗状況を伺う。

上下水道課長：横瀬町水道事業第5期拡張事業として推進を図り、変更認可をいただきました。平成24年から3年間で事業を推進します。また、第4回地元説明会を開催します。



埼玉県水道整備基本構想(埼玉県水道ビジョン)：水道の計画的な整備や技術的・財政的基盤の強化により、水需要の均衡、水道水質の安全確保、持続可能な事業運営等に向けて事業転換を図るとともに、広域的な水道整備計画及び県内水道のあり方に関する方向を示した構想。

誰でも傍聴できますか？

はい。特に制限はありません。どなたでも自由に傍聴することができます。(ただし児童は議長の許可が必要です)

どこへ行けばよいですか？ 予約は必要？

議場は役場3階にあります。予約は必要ありません。当日直接お越しいただき、受付を済ませてからお入りください。

途中から入ったり、途中で出てもよいのですか？

はい、入退席は自由です。ただし議会中はお静かにお願いします。

傍聴したいのですが、議会はいつ開かれているのでしょうか。

定例会は「3月・6月・9月・12月」です。その他臨時会が開催されることもあります。詳しい日程は、議会事務局 (TEL 25-0119) までお問い合わせください。

本会議中、知っている議員さんに声をかけてもいいの？

傍聴席からの発言は禁止されているので、声はかけられません。

議会を傍聴しませんか？

みなさんの代表である議員の「生の声」をぜひ聞きに来てください。お待ちしております。





知ってください！ 議会活動

会議だけじゃない！
「見て・聞いて・じかに感じる」
これも議員の仕事です。



通常は常任委員会ごとに掲げたテーマに沿って別々に行う視察研修ですが、今回は“合同視察”として、議員全員で実施。「あれは横瀬でもできるんじゃない？」「それには〇〇を何とかしなくちゃ」など、“移動会議室”さながらに、車中から議論を開始。
なお議会では、町民皆さんからの「あそこへ行ってみたら？」の提案もお待ちしております。



埼玉県鶴ヶ島市

鶴ヶ島市役所（埼玉県鶴ヶ島市）で 「インターネットを利用した議会放映」を視察

東 西
視 察
奔 走
研 修
走
ヒントはどこにある？

陳情が出された(*2)「議会のストリーム放送についてのお願い」に関する調査・研究のため、インターネットを利用した議会放映を実施している鶴ヶ島市議会を訪問しました。

議場や設備を見学した後、導入経緯や問題点等の説明を受けました。

(報告：総務文教厚生常任委員会)

*2) 4ページに関連記事を掲載しています。

視察した当施設は、活力ある地域づくりのため、toto助成(*1)を活用して地域振興を推進しています。施設の概要はサッカー場3面、グラウンドゴルフコースのほか、宿泊施設も整っています。年間利用者数は、15,000人で、今後20,000人を目指すとのこと。toto助成は、市町村を対象に年1～3回ほど助成の申請受付があり、整備等に5分の4の助成をする制度とのこと。 (報告：産業建設常任委員会)

実施日：2011.11.8(火)
参加者：議会議員11名
議会事務局2名
執行部1名

群馬県昭和村



千年の森 J-wings スポーツセンター（群馬県昭和村）で 「toto助成を活用した地域振興事例」を視察

*1) toto (トト) 助成…スポーツ振興くじ「toto」の販売により得られる資金をもとに、スポーツの振興を目的とする事業に対して行われる助成です。

- 「私たちが編集しています！」
○議会だより編集委員会
- 委員長 若林スミ子
 - 副委員長 大野 伸恵
 - 委員 関根 修
 - 委員 内藤 純夫
 - 委員 新井鼓次郎
 - 委員 富田 能成

有事に備え、日々の小さな努力の積み重ねにより、強い絆を育てることが危機管理として大変大事であると痛感した平成23年でありました。今後に活かしていきたいと思っております。

編集後記



未曾有の東日本大震災に伴い暗雲が漂う日本社会において、勇気づけられることがありました。それは、被災者を支えようとするボランティアの輪・共助の輪の広がりであり、共助とは、思いやり、相手の身になって考える善意、貢献、自己犠牲の精神であることです。節電などで自制することも、立派な共助であります。